

平成20年3月1日(土)発行



本校は、永い歴史が刻まれているだけ、年代とともに特色のある校友会活動（部活動）がたくさんあります。調べてみると明治・大正・昭和（戦前・戦後）・平成の年代で、実際に様々なものが実在しています。商業高校ならではのものや、時代の背景を写したものなど今ではちょっと考えられないものもあります。まとめるにあたっては、数々の統廃合を経て現

教諭 林俊行
在に至つておりますが、ここに紹介してみようと思います。
明治時代
講演、「※野球」、端艇（ボート）、
「文芸」、「※庭球」、「脚球（サッカー）」、銃剣柔道、相撲、園芸、購買

昭和（戦後）時代～平成時代
「※陸上競技」、家庭、（電波）科学、宗教（キリスト教青年会・仏教青年会）、銀行、郵便会友の会、「JRC」、「プラスバンド」、「演劇」、連記、「写真」、「※（商業）美術」、研究調査、「新聞」、印刷、事務機械放送、ギター、部落問題研究会、インタークアト、奉仕クラブ、「卓球」、※軟式野球、※重量挙げ、応援、徒歩、水泳、タピオライター、珠算、「図書」、「剣道」、「柔道」

「ワープロ」、「バドミントン」などの部活動などです。「」の部活動は、現存する部活動ですが、できれば下描百年史や百二十一年記念誌を読んでいつ発足されたのか調べてみるとその頃の経緯等がわかつて意外な事実が分かると思います。また、※の部活動は現在までに全国制覇を成し遂げています。みなさんが、現在入部している部活動は、いつ頃発足している部活動は、いつ頃発足してます。先輩方が各年代ごとのような活躍をされたのが一度、図書館に出向いて調べてみることをお薦めします。

ところで、いくつかの特長の一つたものについて、少しふれてみますと、唐戸から亀山沖までのレースで市民の注目的であった

昭和（戦前・戦中）時代
経済調査、広告研究、登山、体操、射撃、俳句、書道、朗吟、

「籠球（バスケットボール）」、「排球（バレーボール）」、滑空（グライダー）、銃剣術、国防競技、「弓道」、「※語学（英語）」

端艇部、現在のチャレンジシップをすでに実践して、生徒・教職員のために物品販売を行っていた購買部、ピーク時は、部員総数三百名を超えて全国大会常連校だった珠算部、あまりにも実績を上げすぎて学校管理下では責任が持てなくなつて整理・解散した銀行部、全国大会決勝戦で両校優勝（試合日程の関係で再試合ができないかつた）で球史に残る軟式野球部、一年間で全国制覇を二度（春の甲子園大会・秋の国体）果たした硬式野球部など実にさまざまな部活動が本校にはあります。先輩方の栄光を在校生が引き継いでこれからも頑張って欲しいものですね。